

2026年4月9日

「戸塚原宿レジメンカフェ 2025」実施報告

文責：小井土（薬剤部）

1. 背景

「戸塚原宿レジメンカフェ」は、保険薬局の薬剤師等を対象としたがん薬物療法に関する研修会である。特定薬剤管理指導加算2の算定に係る「保険医療機関が実施する抗悪性腫瘍剤の化学療法に係る研修会」として、地域保険薬局薬剤師のがん薬物療法に関する知識・技能の向上および病薬連携の強化を目的として2020年より定期的で開催している。

2. 開催概要

主催：国立病院機構横浜医療センター薬剤部・化学療法室

対象：当院医療圏の保険薬局薬剤師（およびその他薬剤師）

募集：薬剤師向け研修ポータルサイト「アスヤクLIFE研修」にて募集

開催形式：オンラインLive配信（Zoom）

参加費：無料

開催回数：全8回（2025年5月～2026年1月）

3. 開催日程および内容

回	開催日	内容
第1回	2025年5月21日（水） 19:30～20:30	がん薬物療法概論（前編） がん薬物療法を理解するうえでベースとなる内容
第2回	2025年6月18日（水） 19:30～20:30	がん薬物療法概論（後編） がん薬物療法を理解するうえでベースとなる内容
第3回	2025年7月16日（水） 19:40～20:40	外来で抗がん薬治療をはじめる、あるいははじめた患者さんにどんなことをしたらよいか考えてみよう
第4回	2025年8月20日（水） 19:40～20:40	横浜医療センターで新たに登録されたレジメンについて／頻度は低いけど知っておくべき抗がん薬の副作用について
第5回	2025年9月17日（水） 19:40～20:40	頻度は低いけど知っておきたい抗がん薬の副作用について（2）／仮想症例で薬学的介入を考えてみよう

第6回	2025年11月18日(火) 19:40~20:40	副作用症状の聞き方、Pro-CTCAEについて／仮想症例で薬学的介入を考えてみよう
第7回	2025年12月16日(火) 19:40~20:40	乳癌の薬物治療戦略を復習してみよう
第8回	2026年1月21日(水) 19:40~20:40	抗がん薬による副作用に関する内容

4. 受講後アンケート結果（別紙参照）

各回終了後に受講者アンケートを実施した。満足度・理解度は5段階評価（5：最高、1：最低）で回答を得た。推定参加率はアンケート回答数÷申込数で算出した。コメント記載率はアンケート回答者に対するフリーコメント記載者の割合である。

5. 受講者の感想（複数回答）

感想	選択数（延べ）	割合
参考になった	216	72.2%
興味がわいた	174	58.2%
復習になった	88	29.4%
思っていたのと違った	8	2.7%
どれにもあてはまらない	2	0.7%
つまらなかった	1	0.3%

6. 参加者の地域分布

アンケート回答者の都道府県別集計（延べ299名）では、神奈川県（69名）が最多で、次いで東京都（48名）、埼玉県（24名）、兵庫県（20名）、大阪府（13名）、長野県（12名）と続き、北海道から沖縄県まで全国32都道府県からの参加が確認された。近隣地域（神奈川県・東京都・埼玉県・千葉県）からの参加者が全体の約50%を占める一方、遠方からのオンライン参加も多く見られた。

7. まとめと考察

2025年度の戸塚原宿レジメンカフェは、全8回を予定通り開催し、延べ471名の申込みに対し延べ299名のアンケート回答を得た（推定参加率63.5%）。

全体の平均満足度は 4.22/5 と高い水準を維持しており、受講者からは概ね好評を得た。「参考になった」(72.2%)、「興味がわいた」(58.2%)が上位を占め、がん薬物療法に関する知識の提供として一定の成果があったと考えられる。また、アンケート回答者の 69.2%がフリーコメントを記載しており、一般的な研修会の記載率(30~40%程度といわれている)と比較して極めて高い水準にある。これは本研修会に対する受講者の関心の高さや満足度を反映しているものと考えられる。

平均理解度(自己評価)は 3.60/5 であり、特に第 4 回(3.03)・第 5 回(3.21)では専門性の高い内容であったことから理解度がやや低い結果となった。今後はより基礎的な内容の補足や資料の配布等により、受講者の理解促進をより一層図ることが課題である。

次回案内の希望率は全体で 91.0%と高く、本研修会への継続的な参加意欲が示された。第 6 回以降は定員を 250 名に拡大しており、全国からの参加者増加にも対応した。推定参加率は回を追うごとに上昇傾向を示しており(第 1 回 58.1%→第 8 回 73.2%)、リピーターの定着がうかがえる。

オンライン形式での開催により、全国 32 都道府県からの参加が実現し、地域を越えたがん薬物療法の知識普及に貢献できたと考える。引き続き、地域薬局薬剤師のがん薬物療法に関する資質向上および病薬連携の推進に努めていく。

以上

戸塚原宿レジメンカフェ2025開催報告（速報）

文責：薬剤部 小井土

「戸塚原宿レジメンカフェ2025」は、連携充実加算（医療機関）特定薬剤管理指導加算2（保険薬局）の算定にかかわる「保険医療機関が実施する抗悪性腫瘍剤の化学療法に係る研修会」として実施

回	開催日	内容	申込数	アンケート 回答数	推定参加率 (回答数/申込数)	満足度 (5段階平均)	理解度 (5段階平均)	コメント 記載率	次回案内 希望率
第1回	2025/5/21	がん薬物療法概論（前編）	74	43	58.1%	4.07	4.12	72.1%	83.7%
第2回	2025/6/18	がん薬物療法概論（後編）	74	38	51.4%	4.50	3.63	65.8%	100.0%
第3回	2025/7/16	外来で抗がん薬治療をはじめる患者さん への対応と考え方	62	45	72.6%	4.27	3.91	68.9%	95.6%
第4回	2025/8/20	新規登録レジメンの紹介 知っておくべき抗がん薬の副作用（1）	63	34	54.0%	4.06	3.03	73.5%	85.3%
第5回	2025/9/17	知っておくべき抗がん薬の副作用（2） 仮想症例から薬学的介入を考える（1）	52	38	73.1%	4.32	3.21	68.4%	92.1%
第6回	2025/11/18	Pro-CTCAEについて 仮想症例から薬学的介入を考える（2）	47	29	61.7%	4.21	3.66	69.0%	93.1%
第7回	2025/12/16	乳癌の薬物治療戦略を復習してみよう	58	42	72.4%	4.02	3.45	64.3%	88.1%
第8回	2026/1/21	抗がん薬による副作用（便秘と悪心） について	41	30	73.2%	4.33	3.6	73.3%	90.0%
全体			471	299	63.5%	4.22	3.60	69.2%	
		前年度（2024年度）実績	531	284	53.5%	4.19	3.69	62.7%	
		実績比差分	-60	+15	+10.0%	+0.03	-0.09	+6.5%	